

●家庭・業務部門の省エネの促進

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況
省エネ性能の高い設備・機器の導入促進	市民、事業者に対し、省エネ性能の高い機器・設備への更新を促進するため、必要な支援を行います。	住宅用エネルギーシステム導入促進事業 〔環境局〕	助成件数：1,093件 (太陽光発電363件, 家庭用燃料電池177件, HEMS413件, 蓄電池140件)
	一定規模以上のエネルギーを使用する事業者等に計画的な温室効果ガスの排出削減等を促すため、地球温暖化対策計画書制度等の導入について検討します。	事業所省エネ計画書制度 〔環境局〕	平成29年度 制度内容を検討・決定 平成30年度 運用開始
	省エネ講習会等を通じて、事業者に対し国や県等の補助助成制度や省エネ手法等について積極的に情報提供します。	省エネサポート事業 〔環境局〕	福岡市内事業者向け省エネセミナーの開催 (H29. 6. 15, H29. 11. 28) 参加者数：196人
	次世代自動車の利用環境整備 (EV・PHV充電設備の設置)の支援やEV, PHV, FCVの導入を促進します。	次世代自動車普及促進事業 次世代自動車展示・試乗会 〔環境局〕	電気自動車等購入助成 : 113台 電気自動車用充電設備設置助成 : 3基 次世代自動車展示・試乗会の開催 (H29. 10. 21~22)
建築物の省エネ化	既存住宅の省エネ改修を促進するため、必要な支援を行います。	既存住宅の複層ガラス等への改修促進 〔環境局〕 新規	市政だより7/1同時印刷物での複層ガラス等への改修効果をPR 市ホームページで省エネ改修等に関する国の補助制度を紹介 環境フェスティバル出展ブース内で複層ガラス等への改修効果をPR
	建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等による省エネ基準の適合や低炭素建築物等に関する最新の動向における情報提供を積極的に行います。	省エネ計画書届出 低炭素建築物認定 〔住宅都市局〕	省エネ計画書届出件数：576件 低炭素建築物認定件数：67件
省エネ型ライフスタイル・ビジネススタイルの構築	ECOチャレンジ応援事業等、日常生活や事業活動で効果の高い省エネ行動のきっかけづくりを促進します。	ECOチャレンジ応援事業 (交通系ICカードポイント付与) 〔環境局〕	交通系ICカードポイント付与：98件 (参加世帯：152世帯)
	福岡市環境行動賞や緑のカーテンコンテスト等、好事例等を情報発信し、多くの人々が積極的に省エネ行動を行うように促します。	緑のカーテンプロジェクト 福岡市環境行動賞 〔環境局〕	緑のカーテン実施市有施設数 : 234施設 緑のカーテンコンテスト応募件数：52件 福岡市環境行動賞 募集 募集期間：H29. 8. 1~H29. 11. 15 (応募件数：83件)
	福岡市地球温暖化防止市民協議会, (一財)省エネルギーセンター, 福岡県地球温暖化防止活動推進センター等の各種団体と連携しながら、啓発活動を推進します。	福岡市地球温暖化防止市民協議会 〔環境局〕	福岡市地球温暖化防止市民協議会会員数：122 団体 「環境フェスティバルふくおか2017」でのブース出展 参加者数：約1,600人 「環境フェスティバルふくおか2017」内での次世代自動車展示・試乗会の実施 参加者数：約170人 「北九州エコライフステージ2017」でのブース出展 参加者数：約400人 地球温暖化防止シンポジウムの開催 (H29. 10. 22) 参加者数：約90人

福岡市地球温暖化対策実行計画 施策の取組状況一覧<2017年度（平成29年度）分>

●再生可能エネルギーやエネルギーマネジメントシステム等の導入・活用

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況
再生可能エネルギーの導入推進	清掃工場での廃棄物発電や水処理センターでの消化ガス発電等について、効率的な発電や排熱利用を引き続き推進します。	ごみ焼却熱の有効利用 〔環境局・道路下水道局〕	清掃工場（臨海工場及び西部工場の合計値） 総発電電力量：142,537千kWh 水処理センター（中部TCと和白TCの合計値） 消化ガス発電（場内利用） 総発電電力量：5,223千kWh
	下水処理の過程で発生するバイオガスから水素を製造し、FCVへ供給する研究等を進めます。	水素リーダー都市プロジェクト～下水バイオガス原料による水素創エネ技術の実証～ 〔経済観光文化局・道路下水道局〕	産学官連携による水素製造設備の長期運転に対する耐久性や維持管理費の低減に向けた自主研究を実施 燃料電池小型トラックの技術開発・実証や燃料電池バイクの公道走行協力などを実施
	市有施設等の活用による再生可能エネルギーの導入を推進します。	市有施設における再生可能エネルギー導入推進（メガソーラー発電の推進、市有施設屋根貸し太陽光発電事業等） 〔環境局〕	市有施設への再生可能エネルギー導入状況 ・太陽光発電 メガソーラー 施設数 5 発電出力 5,320kW その他 施設数181 発電出力 2,386kW ・バイオマス発電 廃棄物発電 施設数 4 発電出力80,900kW その他 施設数 2 発電出力 1,695kW ・小水力発電 施設数 3 発電出力 222kW <hr/> 合計 施設数195 発電出力90,523kW
エネルギーマネジメントシステムの導入・普及	HEMS・BEMS等のエネルギーマネジメントシステムや蓄電池等の導入を促進します。	住宅用エネルギーシステム導入促進事業（再掲） 〔環境局〕	助成件数：1,093件 （太陽光発電363件、家庭用燃料電池177件、HEMS413件、蓄電池140件）
	家庭用燃料電池をはじめとし、コージェネレーションシステム等の導入を促進します。		
	国が進める電力小売全面自由化等エネルギーシステム改革に関する最新の情報提供を行います。	出前講座 〔環境局〕	市政だより同時印刷物での広報や出前講座などを実施 「なっとく！エネルギー自由化と再生可能エネルギー」実施：9回
	天神ビッグバンをはじめ、都市開発等の機会を捉え、福岡市独自の容積率緩和制度等を活用し、面的な省エネ・省CO2を図るスマートエネルギー街区の形成や、効率的なエネルギー利用に資する設備・システムの導入を促進します。	エネルギーの面的利用の促進 〔住宅都市局・環境局〕	エネルギーの面的利用に関する手法・利点等の整理や、他都市事例の情報収集及び庁内関係部局との連絡調整

福岡市地球温暖化対策実行計画 施策の取組状況一覧<2017年度（平成29年度）分>

●環境にやさしい交通体系の構築

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況
公共交通等の 利便性向上と 利用促進	パークアンドライドやカーシェアリングの推進、地下鉄1日乗車券やICカード乗車券等のサービス向上等により、公共交通の利用促進を図ります。	ノーマイカーウィークデーの推進 家族1日乗車券「ファミちかきつぷ」の発売 「はやかけん」を使ったパーク＆ライド優待サービス 「はやかけん」を使ったレール＆カーシェアサービス 商業施設等と連携したパーク＆ライドの実施 〔環境局・住宅都市局・交通局〕	市政だより（7/1同時印刷物、12/1号）等でのノーマイカーウィークデーの啓発 ファミちかきつぷの販売枚数：32,440枚 「はやかけん」を使ったパーク＆ライド優待サービス 12駅17箇所（H30年3月末） 「はやかけん」を使ったレール＆カーシェアサービス 3駅6箇所（H30年3月末） 商業施設との連携 イオンモール香椎浜等8施設で継続実施
	交通結節点における乗継利便性の向上や上屋、ベンチの設置等によるバス待ち環境の改善等、公共交通の利便性向上を進めます。	ベンチプロジェクト（ベンチ設置） ※高齢者などの外出支援事業としてバス停付近とバス路線沿い等にベンチを設置 バス停の環境整備（上屋・ベンチ設置） バス停の近接化 〔保健福祉局・住宅都市局・道路下水道局・交通局〕	ベンチプロジェクト バス停付近のベンチ設置（民有地：9箇所、市有地：18箇所） バス停の環境整備 上屋ベンチの設置（上屋：12箇所、ベンチ：13箇所） バス停の近接化 西鉄高宮駅にて平成30年3月から、バス停の近接化と折り返し系統バスの導入を実施
環境に配慮した 道路交通施策の 推進	地下鉄七隈線の延伸や基幹的なバス交通軸の検討等公共交通を主軸とした総合交通体系づくりを推進します。	地下鉄七隈線延伸事業 〔住宅都市局・交通局〕	地下鉄七隈線延伸 中間駅（仮称）西・東工区、博多駅（仮称）工区の土木本体工事（トンネル等） 中間駅（仮称）の出入口工事 線路、駅舎（軌道、電気、建築、設備等）に関する検討 地下鉄駅構内の情報発信コーナーや交通局ホームページ等を活用した情報発信（事業効果、進捗状況、交通規制情報等）
	西鉄天神大牟田線連続立体交差事業（雑餉隈駅付近）の推進等、踏切における渋滞解消等を図り、道路交通の円滑化を進めます。	西鉄天神大牟田線連続立体交差事業（雑餉隈駅付近） 〔道路下水道局〕	事業区間：博多区南八幡町～博多区西春町（1,864m） 事業年度：平成22年度～平成35年度 事業進捗率：64.7%（決算額ベース）
	自転車走行空間の整備や使いやすい駐輪場の確保等、自転車利用環境の向上を図ります。	総合的な自転車対策の推進（自転車通行空間の整備・駐輪場の整備） 〔道路下水道局〕	自転車通行空間の整備 整備延長：約9.2km（累計約93.3km） 駐輪場の整備 整備台数：1,986台（更新等）、117台（新設）
	次世代自動車の利用環境整備（EV・PHV充電設備の設置）の支援やEV、PHV、FCVの導入を促進します。	次世代自動車普及促進事業 次世代自動車展示・試乗会（再掲） 〔環境局〕	電気自動車等購入助成：113台 電気自動車用充電設備設置助成：3基 次世代自動車展示・試乗会の開催（H29.10.21～22）
	港湾荷役施設の省エネ化、物流情報システムの活用等による物流の効率化等、港湾活動における環境負荷の低減を進めます。	博多港物流ITシステム 〔港湾空港局〕	利用件数：9,046,829件 ※アクセス件数

福岡市地球温暖化対策実行計画 施策の取組状況一覧<2017年度（平成29年度）分>

●廃棄物の発生抑制・再利用・再生利用の推進

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況
廃棄物の減量	家庭ごみルールブックや、出前講座をはじめ、先駆的・効果的な取組の紹介や市民・事業者の優秀な取組の表彰等、ごみ減量の啓発を推進します。	ごみ減量広報・啓発活動 3Rステーション事業 福岡市環境行動賞（再掲） 〔環境局〕	家庭ごみルールブック（日・英・中・韓4か国語）：100,000部 家庭ごみガイド：63,000部 引っ越しごみチラシ：19,000部 3Rステーション入館者総数：119,882人 講座等開催回数：1,532回（参加人数：13,598人） イベント開催回数：20回（参加人数：14,506人） 不用品提供数：316,961点 福岡市環境行動賞 募集 募集期間：H29.8.1～H29.11.15（応募件数：83件）
	排出事業者及び処理業者に対する立ち入り指導や産業廃棄物に関する情報提供等、減量化指導を行います。	事業所ごみ減量再資源化指導 産業廃棄物排出事業者の監視・指導 産業廃棄物処理業者の指導 〔環境局〕	事業所への再資源化指導立入指導：延べ1,647件 産業廃棄物排出事業者立入り件数：1,740件 産業廃棄物処理業者指導立入り件数：1,234件
資源の有効活用	蛍光灯・乾電池等の有害廃棄物について、公共施設や販売店等で回収を行い、再資源化を促進します。	蛍光管等回収事業 〔環境局〕	回収拠点数：55か所 回収量：27,743kg
	古着やレアメタル等の回収について、民間事業者への支援等により、資源化を促進します。	使用済小型電子機器回収事業 古着回収事業 〔環境局〕	使用済小型電子機器回収事業 回収拠点数：65か所 回収量：56,816kg 古着回収事業 回収拠点数：4か所 回収量：13,285kg
	事業系ごみ（食品廃棄物、紙）の再資源化を支援します。	事業系食品廃棄物リサイクル推進事業 資源物回収協定制度 事業系古紙回収推進協議会事業 事業系ごみ資源化情報発信事業 〔環境局〕	市内のリサイクル施設を活用したリサイクルルートの構築支援を実施 資源物回収協定参加事業者数：21事業者 事業系古紙回収の実施（福岡市事業系古紙回収推進協議会） 回収量：3,930 t 事業者向け再資源化に関するメルマガ登録件数：約940件 福岡エコ運動協力店登録数：約330店

福岡市地球温暖化対策実行計画 施策の取組状況一覧<2017年度（平成29年度）分>

●気候変動への適応

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況
自然災害に関する対策	日頃から防災の意識や避難の心構えの準備を促すため、大雨時の浸水状況と避難行動に役立つ浸水ハザードマップを提供します。	浸水ハザードマップの提供 〔市民局〕	区役所等の窓口におけるハザードマップの提供（転入者にも配付）
	地域や家庭で土砂災害警戒区域や避難場所等を確認し、いざという時に「早めの避難」を心がけてもらうため、校区毎の土砂災害ハザードマップを提供します。	土砂災害ハザードマップの提供 〔市民局〕	各区実施の土砂災害に関するフィールドワークにおいてハザードマップを使用（対象81校区へは配付済）
	重点地区を定め雨水対策を行う「雨水整備D0プラン」及び雨水対策を強化した「雨水整備レインボープラン天神」に基づき浸水対策を継続して進めます。	浸水対策事業 〔道路下水道局〕	重点地区における雨水幹線やポンプ場等の整備を実施 雨水整備D0プラン：48/55地区完了（平成12年度～平成30年度） 雨水整備レインボープラン天神：実施中（第1期事業：平成21年度～平成30年度）
	計画的な間伐や造林等の水源かん養林整備を継続して実施します。	市内水源かん養林整備事業 水源林ボランティア協働事業 企業との協働事業 〔水道局〕	水源かん養林整備 育林整備（下刈15.05ha 除伐24.00ha 間伐30.80ha 作業道2,500m） 造林整備（広葉樹の植林0.8ha） 水源林ボランティアによる整備活動 回数 57回 参加延べ人数 654人 企業ボランティア協定数 5団体 面積 計12.8ha
自然災害の発生により一時的に大量発生したごみの処理については、近隣市町村との相互協定や福岡市の地域防災計画、震災廃棄物処理計画及び各種業務マニュアルに基づき、迅速かつ適切に対応します。	防災・危機管理体制の充実・強化 災害廃棄物の収集・運搬に関する協定 〔環境局〕	平成29年6月1日、北九州市及び熊本市と「九州3指定都市災害廃棄物の処理における相互支援に関する協定」を締結	
水資源に関する対策	異常渇水時に市民生活を守るため、渇水対策容量を持つ五ヶ山ダムの建設を推進します。	五ヶ山ダムの建設促進 〔水道局〕	建設事業はH29年度完了（供用開始に向け試験湛水を継続中） 事業主体：福岡県 共同事業者：福岡市・福岡地区水道企業団・春日那珂川水道企業団 渇水対策容量：1,660万m ³ （うち本市分1,310万m ³ ）
	水源かん養林の育林活動等を行い、水源地域との相互理解と連携を深めていきます。	市外水源かん養林整備支援事業 市外水源かん養基金支援事業 水源地域との交流事業 福岡市市民団体水道水源かん養等活動助成金事業 〔水道局〕	市外水源かん養林整備支援（糸島市・那珂川町） 下刈り 7.06ha 除伐 1.41ha 植林 0.84ha 市外水源かん養基金支援事業（朝倉市・東峰村） 造林 71.34ha 再造林 8.28ha 等 水源地域との交流事業 事業回数 7回 参加延べ人数 408人 福岡市市民団体水道水源かん養等活動助成金事業 事業回数 7回 参加延べ人数 209人

福岡市地球温暖化対策実行計画 施策の取組状況一覧<2017年度（平成29年度）分>

●気候変動への適応

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況
健康被害に関する対策	福岡市熱中症対策方針に基づき、関係局区が連携して予防・対処法の普及啓発等の熱中症対策を推進します。	熱中症にかかる情報提供 〔市民局・子ども未来局・保健福祉局・環境局・消防局・教育委員会〕	オリジナルリーフレット、熱中症予防カードの作成配布 熱中症イベントの実施 H29.6.30街頭キャンペーン、H29.7.10-8.30パネル展 H29.8.2食品衛生月間街頭キャンペーンとの協働 市立学校等への黒球式熱中症指数計の配布 市ホームページ「福岡市熱中症情報」に暑さ指数情報や熱中症による救急搬送者数を掲載 通常の情報だけではなく猛暑時の情報などを一般市民・高齢者・労働者・子ども対象にさまざまな機会において情報提供
	打ち水の普及啓発や緑のカーテン等による日陰・クールスポットの創出を行う等暑熱環境に適応したライフスタイルの構築を推進します。	緑のカーテンプロジェクト（再掲） クールシェアふくおか 打ち水イベント 〔環境局〕	緑のカーテン実施市有施設数 : 234施設 緑のカーテンコンテスト応募件数 : 52件 クールシェアふくおか 登録スポット数 : 292ヶ所（公共226ヶ所、民間66ヶ所） 打ち水イベント（天神 : H29.7.24 博多 : H29.7.19）
	既存住宅の省エネ改修を促進するため、必要な支援を行います。	既存住宅の複層ガラス等への改修促進（再掲） 〔環境局〕	新規 市政だより7/1同時印刷物での複層ガラス等への改修効果をPR 市ホームページで省エネ改修等に関する国の補助制度を紹介 環境フェスティバル出展ブース内で複層ガラス等への改修効果をPR
	蚊が媒介する感染症について、国内外の発生動向等を捉え、市民に対して予防の観点からホームページで注意喚起するとともに、相談窓口を紹介します。	感染症にかかる情報提供 〔保健福祉局〕	蚊が媒介する感染症について、ホームページを利用し、注意喚起を実施
自然生態系に関する対策	荒廃森林の整備や海岸松林の適切な保全等、森林の保全対策を継続して行います。	荒廃森林再生事業 松くい虫防除による住環境保全対策事業 〔農林水産局〕	荒廃森林の間伐 101.59ha 防除対策として、伐倒駆除・薬剤散布・樹幹注入を実施
	博多湾環境保全計画に基づき、生物の生息状況の調査を継続して実施します。	博多湾環境保全計画の推進 〔環境局〕	生物指標モニタリング調査 貧酸素発生状況調査（5～10月） 16地点中15地点で発生
	緑、水辺、河川の保全等、身近な生きものの生息環境の保全等に取り組めます。	生物多様性ふくおか戦略の推進（生物多様性の保全・啓発活動） 自然環境調査 〔環境局〕	ふくおかレンジャー 養成講座（自然観察会含む） : 12回 今津干潟保全再生事業 カブトガニ卵塊要請調査 環境学習 : 3回 在来生物と外来生物の生息状況の把握及び情報提供
農作物に関する対策	遮光フィルム等の使用、ハウス栽培における循環扇ファンによる空気攪拌、細霧冷房（細かい霧を吹きかけることによる気温の低下）等トマトを含め各品目の高温対策に関し、福岡県・JA等と連携しながら必要な情報提供等を行います。	都市近郊野菜産地等整備事業 〔農林水産局〕	軟弱野菜の省力栽培温室の整備面積 8,723.8㎡ イチゴの省力栽培温室の整備面積 3,635.4㎡ 花きの省力栽培温室の整備面積 13,213.3㎡ トマトの省力栽培温室の整備面積 23,628.0㎡

●分野横断型施策

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況
環境行動を担う人材の成・情報提供の推進	市民・事業者等の自主的な取組に対して、環境教育プログラム・教材等を提供します。	出前講座等による情報提供 環境教育副読本作成 環境学習支援事業 わくわくエコ教室 わたしたちの樹プロジェクト 〔環境局〕	環境施策に関する出前講座 実施回数105回、受講者数4,838人（15テーマ） 出前講座「知って得する！3R教室」 実施回数55回 受講者数2,798人 環境教育副読本 市内全小学校の4年生と5年生に配布 「ごみとわたしたち」 17,200部 「わたしたちのまちの環境」 17,000部 わくわくエコ教室 自然観察会：53回 指導者育成プログラム：10回 わたしたちの樹プロジェクト 実施校：44校
	各主体の取組を支援するとともに、主体同士の交流の場や機会を提供し、共働・連携を促進します。	エコ発する事業 環境フェスティバル 〔環境局〕	エコ発する事業 NPO法人や市民団体への補助件数：11件 環境フェスティバル 来場者数：33,000人 出展団体：42団体
アジア・太平洋地域への環境協力	福岡方式（準好気性埋立構造）を軸とした廃棄物埋立技術の国際協力を引き続き展開します。	「福岡方式」の普及を含めた環境分野の技術協力 国際視察・研修受入（環境施策関連） 〔環境局〕	ミャンマー・ヤンゴン市において、福岡方式を用いた埋立場整備を実施 新規 国際視察・研修受入 視察受入れ：46カ国315名 研修受入れ：11カ国15名
	節水型都市づくりを通じて培った経験やノウハウを活かした水道・下水道分野において、国際協力機構（JICA）等を通じた技術協力を推進します。	水道整備に係る国際技術協力 下水道分野における国際貢献展開事業 〔総務企画局・水道局・道路下水道局〕	水道整備に係る国際技術協力（ミャンマー連邦共和国・フィジー共和国など） 職員の海外派遣延べ人数：31人 視察・研修受入人数：79人 ※うち、「自治体職員協力交流事業」を活用したミャンマー・ヤンゴン市水道分野職員の長期研修受入：2名含む 下水道分野における国際貢献展開（ミャンマー連邦共和国など） 職員の海外派遣延べ人数：33人 視察・研修受入人数：151人